



Point  
集まる時は、  
少ない人数で、  
いつもいっしょにいる人と



Point  
マスクをしないで、  
近くにいる人と  
おしゃべりをしない、  
大きな声で話さない



Point  
食べたり飲んだり  
するために  
マスクをはずすときは、  
おしゃべりしない

## 人が動くとコロナも動く！

かんせん 感染をおさえるために きょうりよく 協力してください！

だんだんすずしくなってきました。スポーツを始めよう、ハイキングに行こう、などと考えている人もいます。市内でも、ほかよりも感染力が強い変異株の流行が広がっています。外でも、飛まつをふせぐこと、手を洗うことなど、対策が必要です。

Point  
ほかの人と同じ  
食器やコップを使わない

！ひとつの食器から  
みんなで食べない



Point  
食事の前や、  
マスクにさわった後は、  
手を清潔に

！手が洗えないときは、75%以上の  
濃度のアルコールスプレーを使う

Point  
マスクをしないで  
運動するときは、  
ほかの人と1～2m以上  
はなれる

Point  
ワクチンを接種しても、感染することがあります。人の移動や、人と会う機会がふえると、感染者が多くなります。地域の感染をおさえるために、これからも、ひとりひとりが基本的な対策をていついて行ってください。社会生活と感染対策を両方行うために、しっかり協力してください。



よこはまし しながた  
横浜市で新型コロナについてきくところ

よこはまし しながた  
横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター (帰国者・接触者相談センター)

TEL : 045-550-5530 FAX : 045-846-0500

1日24時間 いつでも



せつしゅ  
ワクチン接種についてきくところ

TEL : 0120-045-070 (9:00~19:00 土よう・日よう・祝日・休日もOKです)

FAX : 050-3588-7191 ※耳の不自由な人のためのFAX番号です。



せつしゅ  
ワクチンを接種した後に  
体に異常があるときに  
相談ができるところ

かながわけんしながた  
神奈川県新型コロナワクチン副反応等相談コールセンター

TEL : 045-285-0719 (24時間いつでも、土よう・日よう、祝日と休日もOKです。)

FAX : 045-900-0356 ※耳の不自由な人はFAXで相談してください。

※ワクチン接種の後に起きた副反応などについて、専門的な相談ができます。病院などへの紹介はしません。日本語以外のことばでも相談できます。

せつしゅ  
ワクチン接種を受けた病院・かかりつけ医など

「神奈川県新型コロナワクチン副反応等相談コールセンター」で、病院に行くようにすすめられたら、接種を受けた病院や、かかりつけ医などに相談して、みてもらってください。

こうほう  
「広報よこはま」には、イベントのお知らせがあります。どのイベントでも新型コロナウイルス感染症が広がらないように対策をしています。

さんか  
参加するときは、指示をまもって、感染症対策に協力してください。

しながた  
新型コロナについての  
情報は最後のページを  
見てください



# 秋は防災の季節です

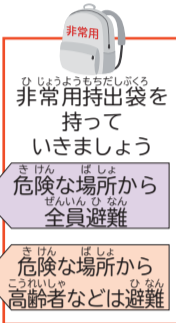
## ふうすいがい 風水害にそなえる

今年の7月には、日本のあちこちで豪雨による大きな被害が出ました。自分や大切な人が逃げおくれぬように、避難情報など、正しい知識を確認してください。

### 自分が避難する警戒レベルを知っていますか？ 「高齢者等避難」または「避難指示」のタイミングで危険な場所から避難しましょう

警戒レベル4の避難指示で、危険な場所から全員避難しましょう。高齢者や障害がある人は、避難に時間がかかるかもしれません。だから、警戒レベル3で、危険な場所から避難しましょう。また、警戒レベルは、必ず順番に出るわけではありません。避難情報を待っているのではなく、危険だと感じたら自分で判断して、避難を始めてください。避難場所に行くときは、必要なものを入れた非常用持出袋を持っていきましょう。避難とは、安全を確保することです。避難場所に行くことだけが避難行動ではありません。あらかじめ安全な親戚の家などを避難場所に決めておくこともできます。それぞれの家族で話し合っておきましょう。

警戒レベル	新しい避難情報など
5	緊急安全確保※1
4	避難指示※2
3	高齢者等避難※3
2	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)
1	早期注意情報(気象庁)



- ※1 警戒レベル5は、すでに安全な避難ができない、とても危険な状況です。なお、これは必ず出される情報ではありません。
- ※2 避難指示は、今までは「避難勧告」だったタイミングで出されます。
- ※3 警戒レベル3は、高齢者ではない人でも、必要におうじて、ふだんの行動を変えてください。危険を感じたら、自分で決めて避難してください。

横浜市 警戒レベル 検索

【きくところ】総務局緊急対策課 TEL: 045-671-2064 FAX: 045-641-1677

### 自分の避難行動が見えるように、マイ・タイムラインを作しましょう

台風や大雨などは、進路や規模があるていど予測できます。前もってハザードマップなどで自分がいるところのリスクを調べて、接近したときの計画を立てておけば、しっかり避難することができるはず。前もって、ひとりひとりの避難行動計画(マイ・タイムライン)を作っておきましょう。



図はイメージです

横浜市 マイ・タイムライン 検索

【きくところ】総務局地域防災課 TEL: 045-671-3456 FAX: 045-641-1677

### 「横浜市水防災情報」のページで、川のようにリアルタイムでチェックしましょう

「横浜市水防災情報」のページでは、川の水の高さや、河川カメラの画像を見ることができます。川の様子を何度も確認して、自分や家族の安全をまもって、必要ならすぐに避難してください。



水防災情報 トップページ



横浜市 水防災情報 検索



観測地点ごとのくわしいページ

#### 1 河川カメラの画像

そこで雨がふっていないなくても、川の水はきゅうに高くなることがあります。河川カメラをチェックして、すぐに避難できるようにしましょう。



#### 2 川の断面図と水の高さのグラフ表示

断面図ではひと目で水の高さがわかります。グラフでは統計的に水の高さの変化を見ることができます。

【きくところ】道路局河川企画課 TEL: 045-671-2858 FAX: 045-651-0715

## 2021年度 よこはま市 総合防災訓練を見に行きませんか

市民のみなさんや、たくさんの機関が協力して行う、大規模な防災訓練です。ひとりひとりが防災についてよく考え、地域の防災の力と、協力を強くするのが目的です。

今年は新型コロナウイルス感染症対策のために、実働訓練の見学はちゅうせんになります。見たい人は、9月30日(木)までに、ウェブページから応募してください。啓発・展示会場の見学はだれでも自由にできます。

また、実働訓練はYouTubeでライブ配信します。ぜひ見てください。

【日時】11月7日(日)10:00~12:00(実働訓練)・10:00~15:00(啓発・展示)

【会場】西区みなとみらい1-1 耐震バース(実働訓練)・臨港パーク(啓発・展示)

【きくところ】総務局緊急対策課 TEL: 045-671-2064 FAX: 045-641-1677



総合防災訓練 横浜市 検索

# 風水害や地震にそなえましょう

1923年9月1日に関東大震災がおきました。それで、9月1日が防災の日になりました。これからは台風シーズンです。秋は、風水害や地震への対策や、ひごろのそなえについて考えるときです。  
今年の秋も、防災についてしっかり考えてみませんか。

## 地震にそなえる

大きな地震がおきたとき、家具がたおれて逃げられなくなることがあります。電気から火事になることもあります。もう一度、自分の家の地震へのそなえについて考えてください。

### 家具がたおれて逃げられなくなったら？ けがをしたら？

家具や家電がたおれると、けが・逃げおくれ・電気による火事などの原因になります。自分と家族の命をまもるために、転倒防止器具(=たおれないようにする器具)をとりつけて、対策をしましょう。



#### 【転倒防止器具の無料取付代行】

家に住んでいる全員が右の1~6のどれかにあてはまる世帯に、家具転倒防止器具をただでとりつけます(器具そのものは自分でお金をはらいます)。

#### 【もうしこみ】

11月30日(火)まで(早くもうしこんだ順番で)

#### 【要件】

- ①65歳以上
  - ②身体障害者手帳を持っている
  - ③愛の手帳を持っている
  - ④精神障害者保健福祉手帳を持っている
  - ⑤介護保険法による要介護、要支援の認定を受けている
  - ⑥中学生以下
- ※「中学を卒業した人」から「64歳以下の人」では、2~5のどれかにあてはまらないと、この制度を使うことはできません。  
※今までにこの制度を使っている世帯はもうしこめません。

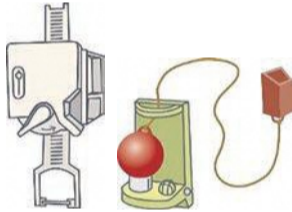
横浜市 家具転倒防止対策 [検索](#)

【きくところ】転倒防止器具の種類や器具の無料取付代行について  
家具がたおれないようにする対策について

横浜市まちづくりセンター TEL: 045-262-0667 FAX: 045-315-4099  
総務局地域防災課 TEL: 045-671-3456 FAX: 045-641-1677

## 地震でおきる火事をふせぐために、感震ブレーカーをとりつけましょう

大きな地震でおきる火事では、電気から火が出るものがたいへん多いです。「感震ブレーカー」は、大きなゆれを感じると、自動的に電気を止めて、火事をふせぎます。



▲分電盤にとりつける簡易タイプの感震ブレーカーの例

#### 【感震ブレーカー設置助成】

木造の家が集まっている地域などでは、地震のとき火事の被害が大きくなります。そういう地域の人には、感震ブレーカー(簡易タイプ)を買ったとき、その一部を市が出してくれます。

※あてはまる地域: 泉区、磯子区、神奈川区、金沢区、港北区、鶴見区、戸塚区、中区、西区、保土ヶ谷区、南区の一部。くわしいことはウェブページで見てください。



横浜市 感震ブレーカー [検索](#)

【きくところ】感震ブレーカー助成事業(もうしこみなど)について

横浜市防火防災協会 TEL: 045-714-0929 FAX: 045-714-0921  
感震ブレーカー設置促進について  
総務局地域防災課 TEL: 045-671-3456 FAX: 045-641-1677

## 古い建物の解体や建てかえに補助金が出ます

大きな地震がおきたとき、木造の家が集まっている地域が火事になると、まわりの建物に燃え広がって大きな被害が出ます。古い建物の解体や建てかえには補助制度があります。地震でおきる火事をふせぐために、利用してください。



#### 【建築物不燃化推進事業補助】

古い建物の解体工事や、燃えにくい建物の新築工事にたいして、合計で最大300万円を補助します。

※あてはまる地域: 磯子区、神奈川区、金沢区、鶴見区、中区、西区、南区の一部。くわしいことは下のところできてください。



横浜市 まちの不燃化 [検索](#)

【きくところ】都市整備局防災まちづくり推進課

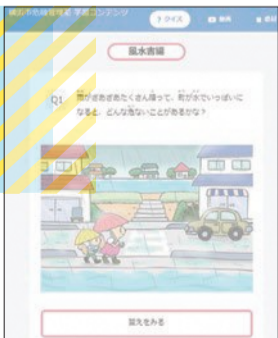
TEL: 045-671-3595 FAX: 045-663-5225

地震・火災体験レポート記事は [こちらから](#)



## 防災を学べるウェブサイトができました

コロナ感染症が流行しているもしっかりと防災を学べるように、動画やクイズなどをのせたウェブサイト「防災学習コンテンツ」を作りました。自分にあったコンテンツを見つけて、災害にそなえるために、ぜひ活用してください。



横浜市 防災学習コンテンツ [検索](#)

【きくところ】総務局地域防災課  
TEL: 045-671-3456 FAX: 045-641-1677

## 消防団員になりませんか？

消防団は、地域の防災で中心的な役割を果たします。ますます注目されるようになりました。横浜市では今年から、活動の報酬額を引き上げました。

高校3年生(18歳)、専門学生、大学生も活躍しています。



#### 新しくなった報酬額

年額報酬(階級が団員の場合)	36,500円/年
災害のときの活動	7,000円/回
訓練・防災指導など	3,500円/回

#### 【入る条件】

- 市内に住んでいる人、学校や勤め先がある人で、18歳以上
  - 外国籍の人でも入れます(条件があります)。
- ウェブページから入団のもうしこみができます。

横浜市消防団 [検索](#)

【きくところ】消防局消防団課

TEL: 045-334-6403 FAX: 045-334-6510



# 住民票の写しや戸籍証明書などを、オンラインでもうしこめます！

郵便で家に送られてきます

マイナンバーカードとスマートフォンを使って、1日24時間どこからでも住民票の写しや戸籍証明書などをもうしこめるようになります。証明書はもうしこんでから1週間ぐらいで、家に送られてきます。

くわしいことはウェブページで見てください。

【受けつけ開始】9月1日(水よう)10:00~

【もうしこみに必要なもの】

- マイナンバーカード
- マイナンバーカードに対応したスマートフォン (ICカードリーダがあっても、パソコン、タブレットだけではもうしこみできません)
- クレジットカード(手数料をはらうため)



受けとれる証明書	このサービスが使える人	手数料
住民票の写し	横浜市内に住所がある本人と、同じ世帯の人だけ	1通300円 +郵送料
印鑑登録証明書	横浜市内に印鑑登録している本人だけ	
身分証明書	横浜市内に本籍がある本人だけ	1通450円 +郵送料
戸籍の附票の写し	横浜市内に本籍がある本人と、同じ戸籍の人だけ	

※本人だけがもうしこめます。代理人や、ほかの人はもうしこめません。  
※このサービスに入っていない証明書もあります。くわしいことはウェブページで見てください。

横浜市 戸籍証明オンライン申請 [検索](#)



【きくところ】もうしこむ前 ▶ 市民局窓口サービス課 TEL: 045-671-2176 FAX: 045-664-5295

もうしこんでから ▶ 横浜市郵送請求事務センター TEL: 045-222-4900 FAX: 045-222-4916

## 新型コロナウイルス ワクチン接種について

8月16日時点の情報にもとづくお知らせです。

横浜市では、12歳以上の市民のみなさんに、接種券を送り始めました。受けとった人は予約ができます。ワクチン接種についての最新の情報は、ウェブページで見てください。



横浜市 新型コロナワクチン [検索](#)

### 横浜市 集団接種・大規模接種 接種する日に危険な天気だったら？

接種する日に、大雨や強風になったら、安全第一で、気をつけて会場へ行ってください。

接種した後も、むりをしないで、安全をたしかめてから、家に帰ってください。



**集団接種・大規模接種を中止することがあります**  
大雨や台風などで災害がおきるかもしれないときには、その日の集団接種会場と大規模接種会場のワクチン接種を中止することがあります。中止になるときは、ウェブページと公式LINE・Twitterでお知らせします。



市公式LINE



市公式 Twitter @yokohama\_koho

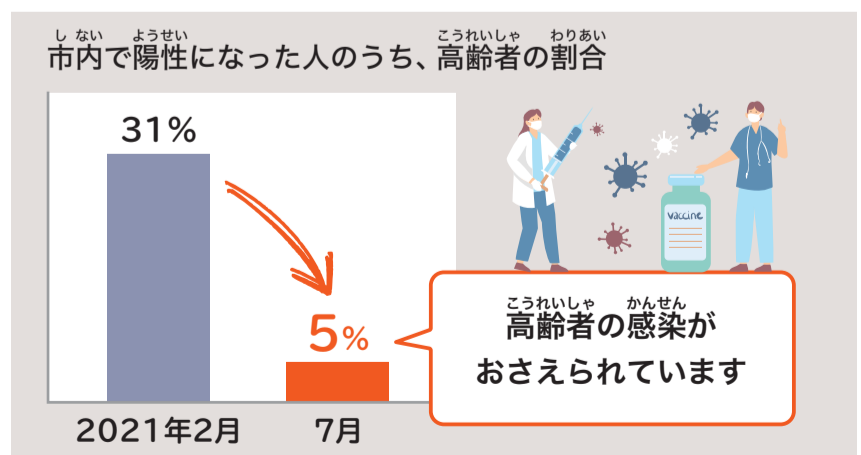
横浜市 新型コロナワクチン [検索](#)

【きくところ】ワクチン接種について 横浜市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ※番号をまちがえないようにしてください。  
TEL: 0120-045-070(9:00~19:00 土よう・日よう、祝日・休日もうけつけます)  
FAX: 050-3588-7191 ※耳の不自由な人はファクスを使ってください。

### ワクチン接種の効果

7月の終わりまでに、およそ74万1,000人の高齢者が2回目の接種を受けました。

陽性になった人のうち、高齢者の割合は、2021年2月には31%でしたが、7月にはずっとへって、5%になりました。



これからも、希望する全員の方が接種を受けられるように、必要なワクチンをしっかり準備して、接種を進めていきます。

### 受けるか受けないかは、正確な情報で決めてください

ワクチン接種について、国は、日本や外国の数万人のデータから、新型コロナ感染症にかからないようになる予防効果があること、そのメリットが副反応などのデメリットよりも大きいことを確認しています。それで接種を受けるように、みんなにすすめています。接種をしたくない人に、どうしても接種しなさい、というわけではありません。効果とリスクをよく理解して、自分で決めて接種を受けてください。

どうしようかとまよっている人は、公的な機関や団体からの情報を確認してください。そういう情報は、何人もの専門家のチェックを受けていて、科学的な根拠にもとづいています。

とくにSNSでは、だれが発信しているかわからないものがあります。科学的な理由や、信頼できる情報にもとづいていない、不正確な情報があります。よく注意してください。



厚生労働省 新型コロナワクチン [検索](#)